

## 会 議 録（要旨）

会議の名称	令和5年度第2回戸田市福祉施策審議会
開催日時	令和6年2月9日（金）午後2時00分 ～ 午後3時30分
開催場所	戸田市役所 第4委員会室
出席者	<p>会長 田嶋 英行      副会長 松山 由紀          委員 熊木 美佐子    委員 河合 由美子          委員 染川 智行      委員 早船 正彦          委員 早川 和男      委員 磯部 恒子          委員 櫻井      聡</p>
欠席者	委員 河野 本生      委員 物江 和江
事務局	<p>福祉総務課 課長 中沢 英明 主幹 山本 実          主任 廣居 未来 主任 綱藤 原野</p>
議題	<p>（1）ケアラー支援に関連する取り組みの進捗状況について          （2）令和6年度組織改正の概要について（福祉総務課所管部分）          （3）その他</p>
会議結果	別紙のとおり
会議資料	<p>【次第】          【資料1】ケアラー支援に関連する取り組みの進捗状況について          【資料2】令和6年度組織改正の概要について（福祉総務課所管部分）</p>

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<b>■開会</b> 司会及び開会の挨拶、資料確認
事務局	<b>■議事</b> (1) ケアラー支援に関連する取り組みの実施状況について
事務局	ケアラー支援に関連する取り組みの実施状況について、資料1に基づき説明。
会長	ヤングケアラーの人数は把握しているか。
事務局	こども家庭支援室の実態調査の結果を待つことになるが、国・県の実態調査から推定すると小・中学生のみで500人前後だと思われる。
委員	教育委員会ではヤングケアラーに関してどのような取り組みを行っているか。
事務局	校長経験者をヤングケアラーコーディネーターとして配置し、ケアラー支援調整連絡会において関係機関・団体等と連携を図っている。
委員	ヤングケアラーに対し、どのような支援策があるか。
事務局	市のホームページにケアラー支援の取り組み一覧を掲載している。しかしながら、内容については精査が必要であるとの専門家の指摘もあり、実際の事例をもとに今後修正を検討する。
委員	ヤングケアラーの支援は、信頼関係を築いたうえで、本人やその家庭環境などに精通する必要がある。実際に支援を行った事例はあるか。
事務局	実際の支援が深まるのはこれからとなる。県の研修によると、問題が複雑で解決が難しいケースは、伴走支援の形で時間をかけて進めていかなければ

	ればならない例もあると伺っている。
会長	ヤングケアラー実態調査について伺いたい。
事務局	今年度、こども家庭支援室が対象の児童・生徒にアンケートを行った。調査結果がまとまり次第、市ホームページで公表予定である。
会長	他に意見はあるか。  特になし。
	<b>(2) 令和6年度組織改正の概要について</b>
事務局	令和6年度組織改正の概要について、資料2に基づき説明。
会長	生活困窮者支援の窓口が別になるということか。
事務局	福祉総合相談窓口の場所は変わらず、所管のみ福祉総務課から生活支援課へ移管となる。
委員	組織改正の意図を伺いたい。
事務局	現在、福祉保健センターの建物には、主に健康づくりを所管する部署と社会福祉協議会が配置されている。地域福祉を補完する福祉総務課が福祉保健センターの所管となることで、社会福祉協議会との一層の連携を図ることができると思う。
委員	高齢者や障害者、こどもの問題について、それぞれ縦割りの施策は進んでいるが、昔よりも複雑で深刻な問題が増えていると思われる。本組織改正により、民生委員や社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーなどの情報を集積し、地域福祉計画を実現してもらいたい。また、健康問題と生活上の問題は密着している。予防から福祉サービスまで、必要な人に必要なサービスを提供していく必要がある。今回の組織改正では、保健

	と福祉のつながりについても社会福祉協議会と連携した取り組みに期待する。
委員	ケアラーやひきこもり等の複合的な問題について、これまでも各担当課で対応はしているが、保健と福祉の政策一体化を進めていく中で、それぞれの役割を明確化し、問題解決に向け取り組んでもらいたい。
委員	福祉総務課が福祉保健センターへ移るが、庁内各課との連携は今まで通りとれるのか。
事務局	庁内に窓口があった方が分かりやすいものについては庁内の部署に事務を移管する一方、IT技術の利用により地理的な問題を補っていく予定である。
会長	他に意見はあるか。  特になし ■その他（事務連絡）
事務局	資料に基づき説明
会長	何か意見はあるか  特になし  ■閉会